

令和4年度 下都賀地区 壬生支部研修報告

会長名	氏名 加藤 真希子	学校名 壬生町立 羽生田小学校	研修担当者	氏名 田村 千恵子	学校名 壬生町立 南犬飼中学校	会員数	10名
支部・市町の研修テーマ及び地域の現状や特色							
<p>壬生支部は、かつて「事務処理の効率化に関する研究実践校」として指定を受けた際、町の学校管理規則に共同実施組織が位置づけられました。その活動は、町教育委員会・校長会・教頭会との連携しながら現在も途切れることなく続いています。今年度も10名一丸となって取り組みます。</p> <p>今年度の研究テーマを「共同実施による学校事務処理の効率化・集中化を図った学校教育支援の実践研究」とし、実践研究を深めることとしました。少人数であることから情報共有がしやすく、和やかな雰囲気の中で研修を進めていますが、班員構成は事務長と主事が多く2極化しています。昨年度の反省でも小中連系の強化・兼務発令の活用・新採転入者への事務支援体制の具体化があげられたため、今年度は班編成を中学校区に再編成し、必要な所に適時に事務支援を実践していきます。また、全員で経営参画へ挑戦しようということで、「ちょこっと経営参画」と題して身近な実践を紹介し合うこととしました。</p>							
研 修 日 等		研 修 会 の 主 な 内 容				研修会主催者	
4月15日(金) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・組織づくり ・年間活動計画作成 				壬生町小中学校事務共同 実施連絡協議会長 壬生町教育委員会教育長	
5月12日(木) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 連絡協議会提案事項検討 ・班別活動 人事服務班、財務班 				同上	
6月14日(火) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・班別活動 総務班 町教委への質問事項検討 財務班 備品購入関係 				同上	
7月14日(木) 会場：壬生町役場会議室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 学校教育課事務指導(質疑応答) 共同実施連絡協議会報告 共同訪問実施校報告、町監査報告 				同上	
9月14日(水) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修(各班による) 町教委への要望書、備品購入、共同実施業務内容マニュアル検討、給食費補助金関係 				同上	
10月13日(木) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 事務所指導報告、ちょこっと経営参画 ・班別研修 				同上	
11月14日(月) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 町監査報告 次年度文書ファイル確認 ・班別活動 人事服務班、財務班 				同上	
12月14日(水) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 共同訪問実施校報告、監査報告、ちょこっと経営参画 ・班別研修 				同上	
1月12日(木) 会場：町生涯学習館 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 パソコン研修(チームスの活用) 				同上	
2月14日(火) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 本年度の活動反省(チームスの活用)、 ちょこっと経営参画、小中情報引継ぎ プール薬剤とりまとめ 				同上	
3月14日(火) 会場：壬生中図書室 時間：9:00～12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 運営委員会参加報告、ちょこっと経営参画 次年度の活動計画、町費電子決済関係 				同上	
研 修 成 果 と 課 題							
<p>班別活動の班編成を中学校区ごととし、監査該当校への事務支援や学校訪問等を実施した。今後も続けて実施することで、小中の事務連携強化だけでなく、共同実施組織として学校経営参画に向けた存在感のアピールに繋げたい。ちょこっと経営参画の発表を継続実施し互いの実践を知ること、参画への意識を少しずつ高めることが出来た。事務部のチームスを活用することで、連絡がより迅速になり連携強化につながった。更に利活用を進め、業務の効率化につなげたい。</p>							